



2026年8月21日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

14,570万kW

14時30分、145,696 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

4,283万kW

12時、42,826 MW (自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

38万kW

15時、385 MW

◇ 再エネ最大需要比

37.6%

12時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

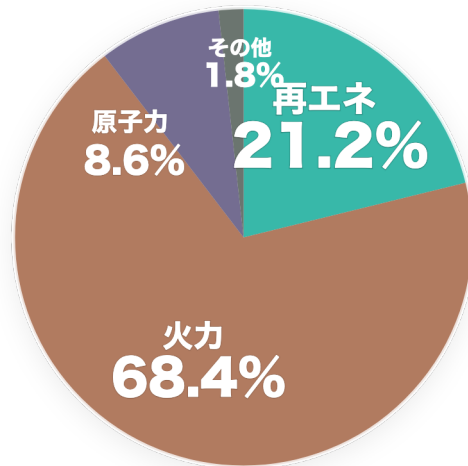
東京

125 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

114 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 39.7%

34.5 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

53.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、11:30に4,629万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで39.7%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	21.2%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	604 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,856 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	37.6%	12時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	53.5 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	39.7%	34.5	0.0	送電 3.6
東北	24.9%	87.7	0.0	送電 114
東京	14.7%	115	0.0	受電 125
中部	25.0%	98.1	0.0	受電 43.5
北陸	29.6%	23.9	0.0	受電 5.1
関西	15.6%	70.8	0.0	受電 38.9
中国	24.5%	52.4	0.0	送電 15.1
四国	25.8%	31.2	0.0	送電 33.5
九州	25.5%	87.7	0.0	送電 28.3
沖縄	10.2%	3.0	0.0	—



2026年8月21日の供給実績

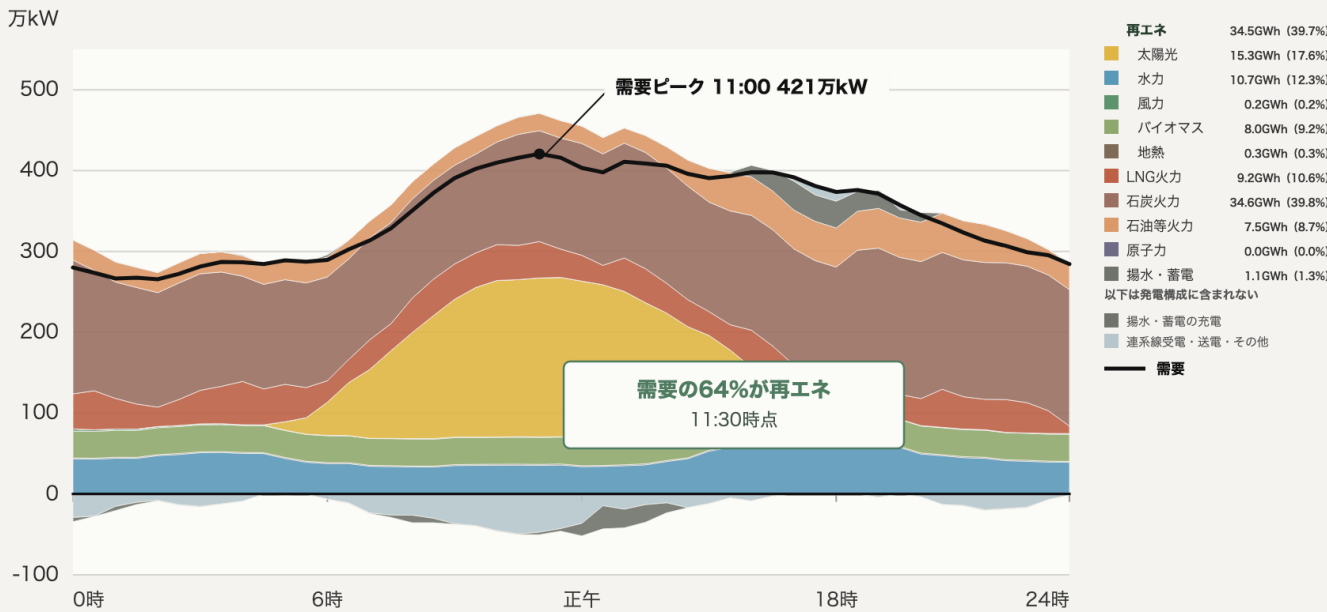
北海道エリア

再エネ

34.5GWh

(発電電力量ベース39.7%)

北海道エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

86.9GWh

需要ピーク

11:00、421万kW

連系線・その他

3.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク197万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.3%だった。



2026年8月21日の供給実績

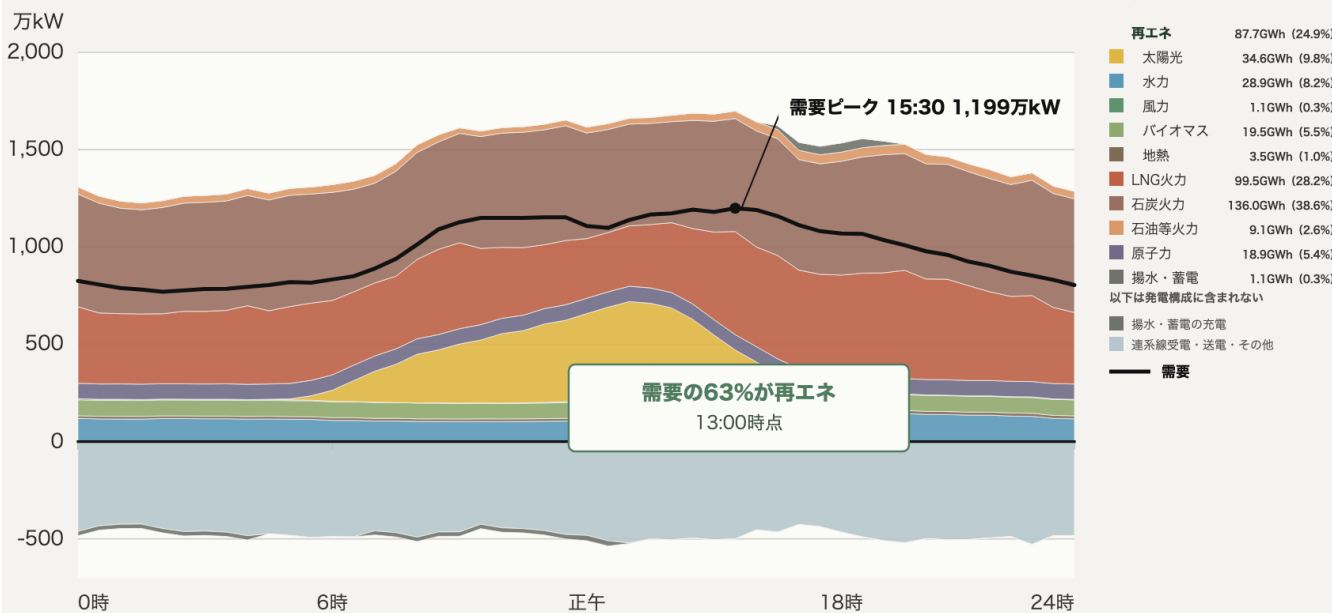
東北エリア

再エネ

87.7GWh

(発電電力量ベース24.9%)

東北エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

352.3GWh

需要ピーク

15:30、1,199万kW

連系線・その他

114.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク503万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.2%だった。



2026年8月21日の供給実績

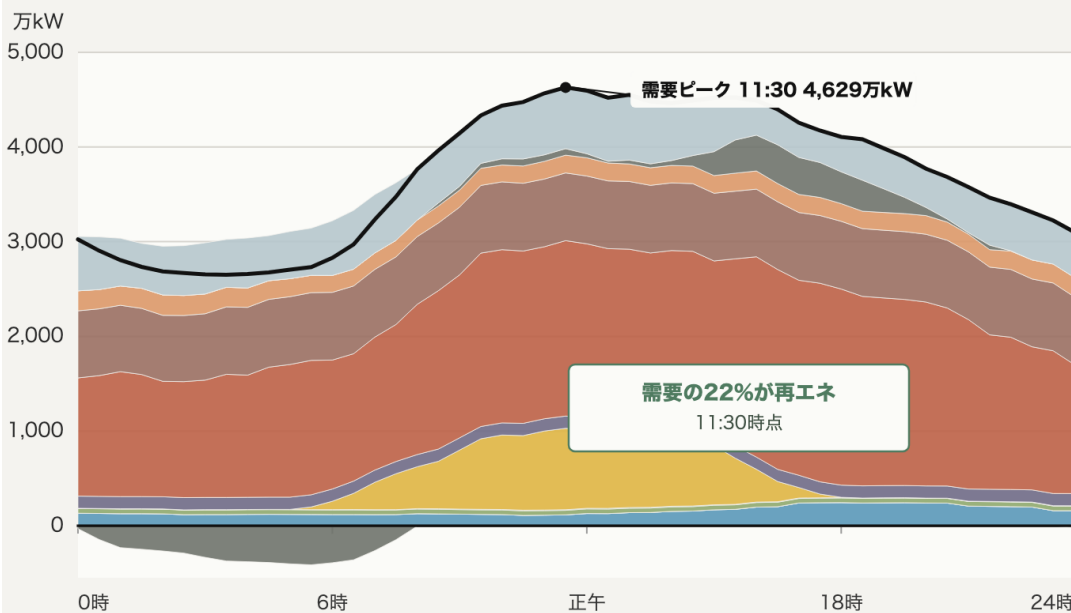
東京エリア

再エネ

115.2GWh

(発電電力量ベース14.7%)

東京エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 782GWh
(7,823万kW)

再エネ	115.2GWh (14.7%)
太陽光	64.8GWh (8.3%)
水力	37.8GWh (4.8%)
風力	1.0GWh (0.1%)
バイオマス	11.6GWh (1.5%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	398.5GWh (50.9%)
石炭火力	171.2GWh (21.9%)
石油等火力	45.9GWh (5.9%)
原子力	30.9GWh (4.0%)
揚水・蓄電	20.6GWh (2.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

782.3GWh

需要ピーク

11:30、4,629万kW

連系線・その他

125.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

23.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク860万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.2%だった。



2026年8月21日の供給実績

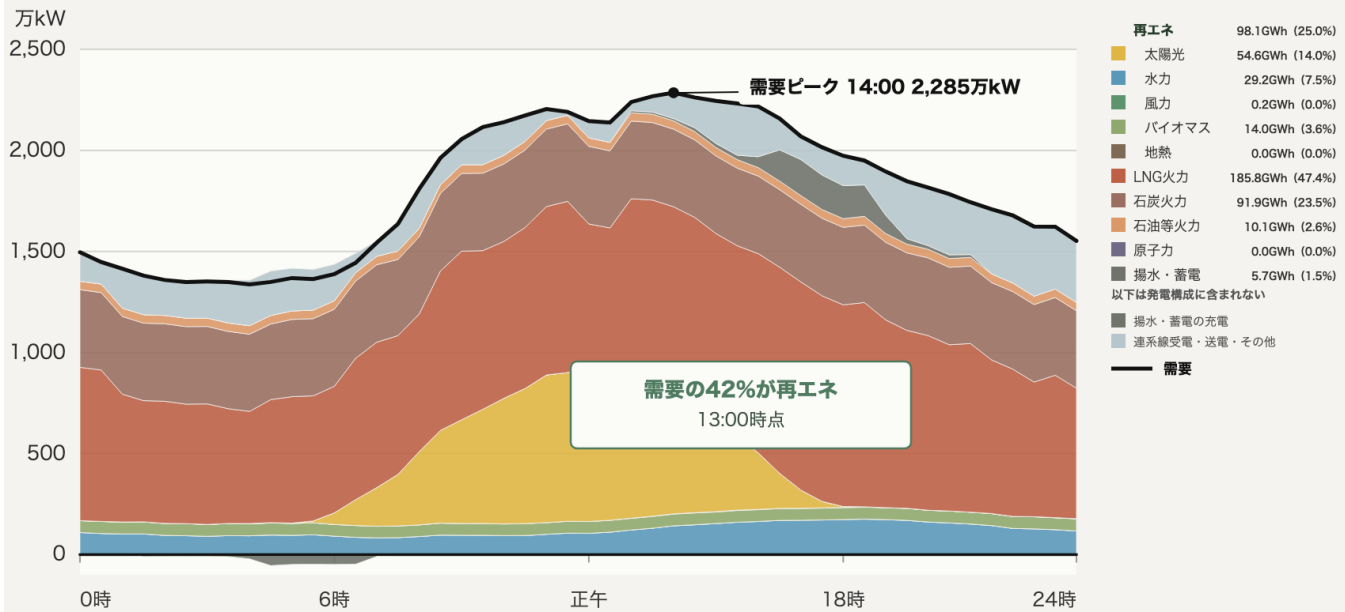
中部エリア

再エネ

98.1GWh

(発電電力量ベース25.0%)

中部エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

391.6GWh

需要ピーク

14:00、2,285万kW

連系線・その他

43.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

1.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク769万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.8%だった。



2026年8月21日の供給実績

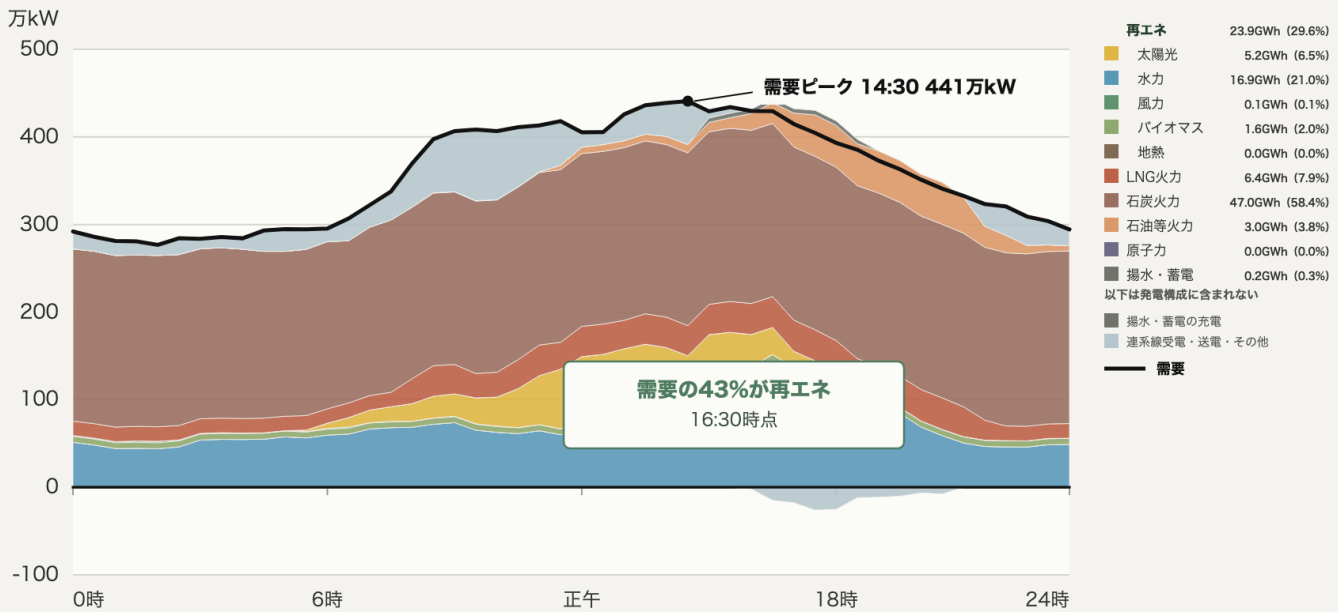
北陸エリア

再エネ

23.9GWh

(発電電力量ベース29.6%)

北陸エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

80.5GWh

需要ピーク

14:30、441万kW

連系線・その他

5.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク87万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は42.5%だった。



2026年8月21日の供給実績

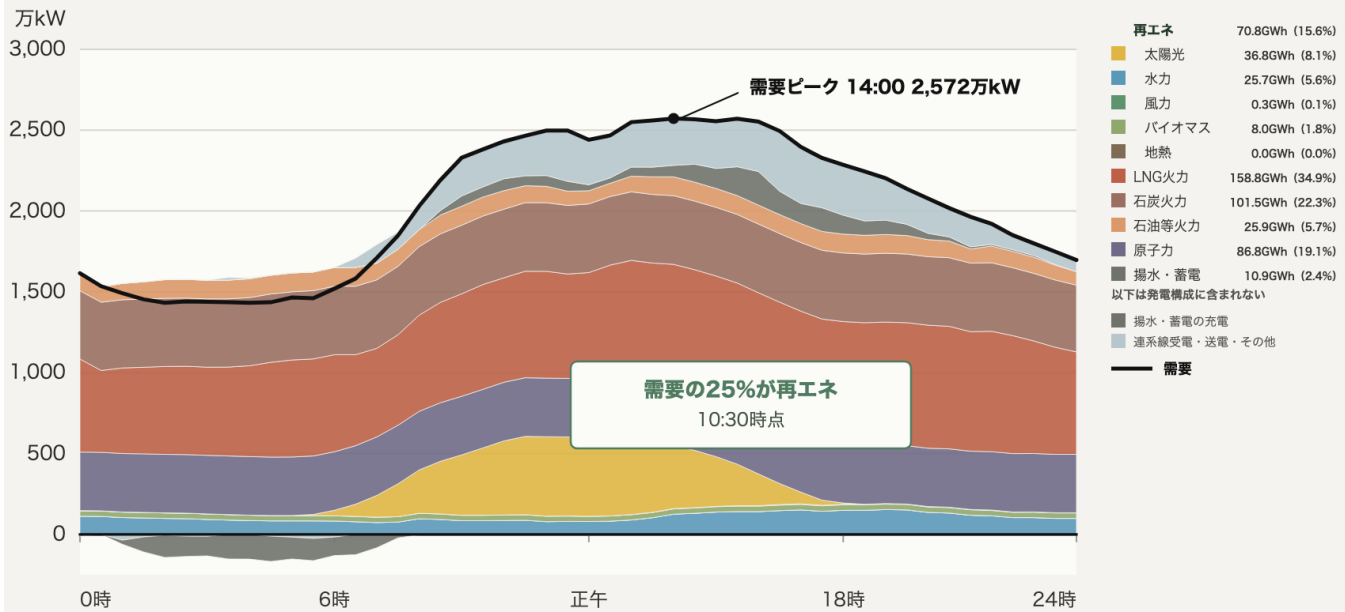
関西エリア

再エネ

70.8GWh

(発電電力量ベース15.6%)

関西エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

454.8GWh

需要ピーク

14:00、2,572万kW

連系線・その他

39.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク491万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.6%だった。



2026年8月21日の供給実績

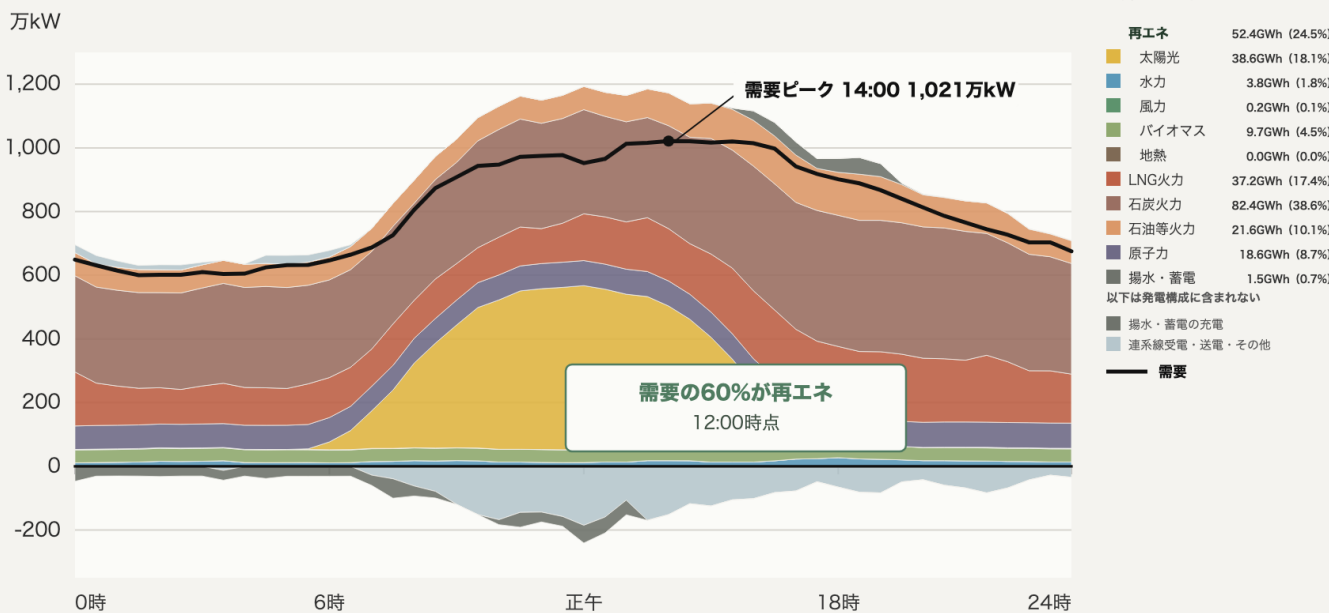
中国エリア

再エネ

52.4GWh

(発電電力量ベース24.5%)

中国エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

213.7GWh

需要ピーク

14:00、1,021万kW

連系線・その他

16.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク515万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は59.6%だった。



2026年8月21日の供給実績

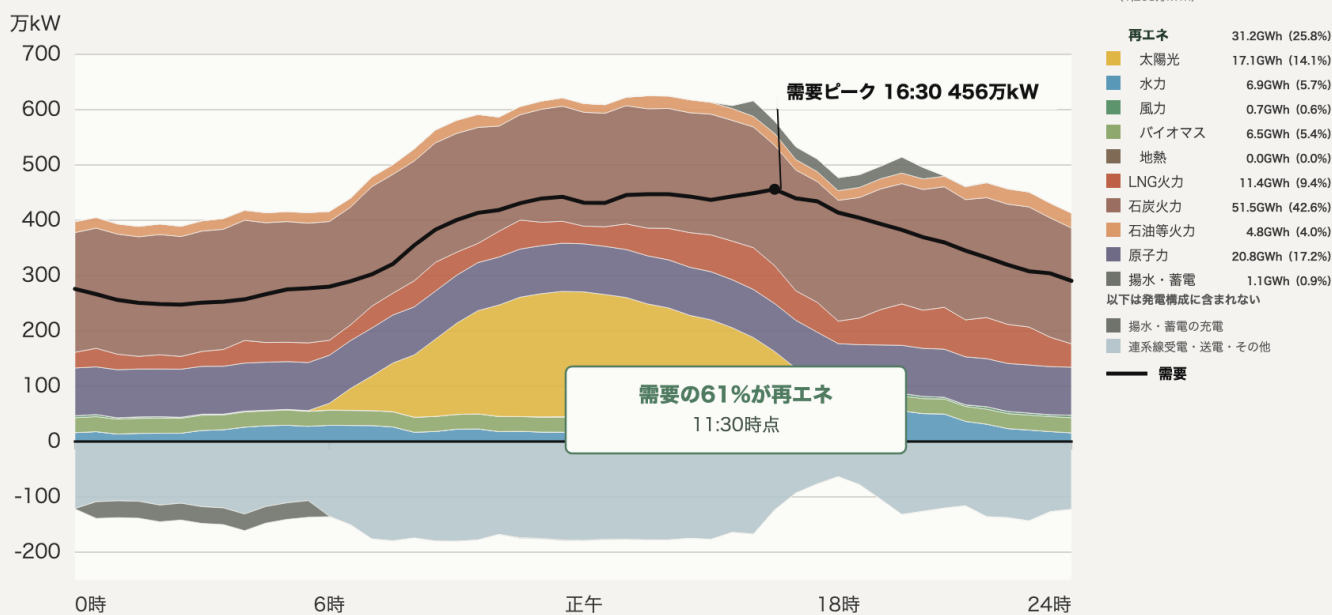
四国エリア

再エネ

31.2GWh

(発電電力量ベース25.8%)

四国エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

120.8GWh

需要ピーク

16:30、456万kW

連系線・その他

33.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク227万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.7%だった。



2026年8月21日の供給実績

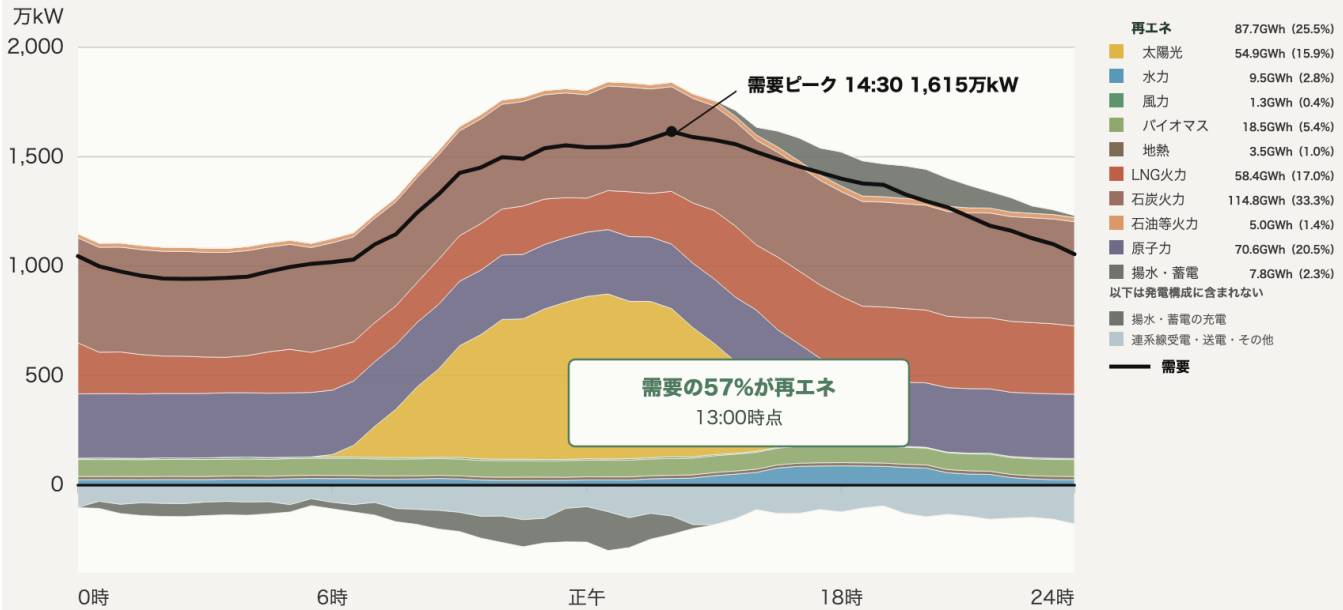
九州エリア

再エネ

87.7GWh

(発電電力量ベース25.5%)

九州エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

344.2GWh

需要ピーク

14:30、1,615万kW

連系線・その他

28.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

11.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク754万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.6%だった。



2026年8月21日の供給実績

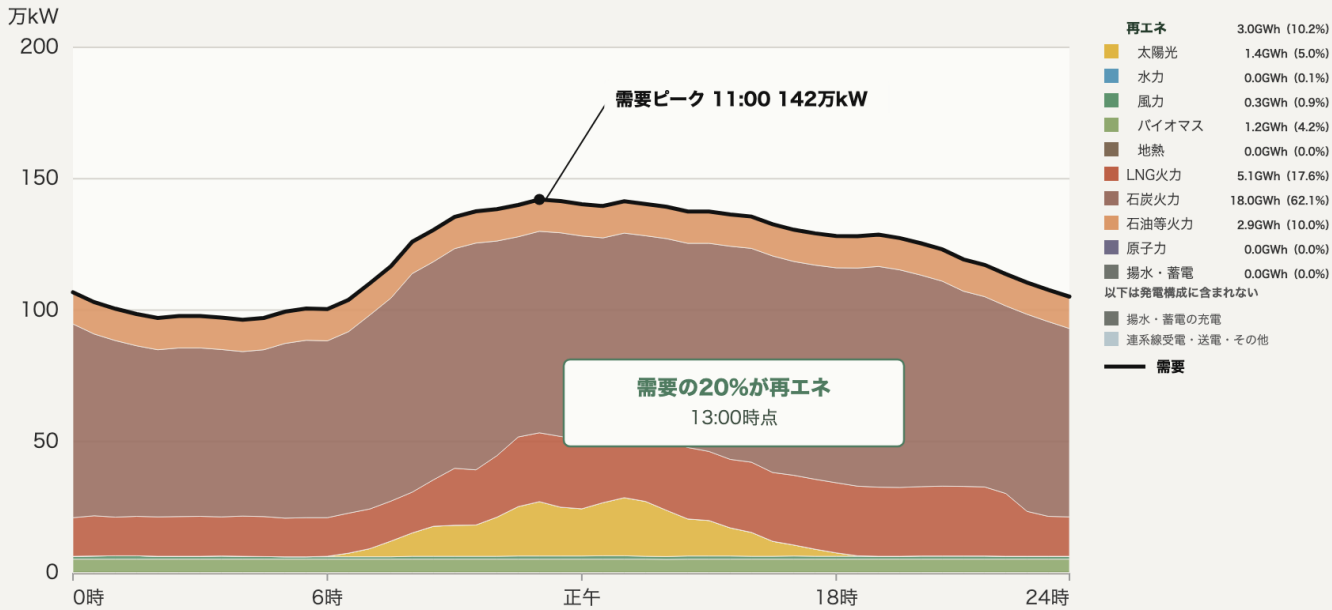
沖縄エリア

再エネ

3.0GWh

(発電電力量ベース10.2%)

沖縄エリア 2026年8月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

28.9GWh

需要ピーク

11:00、142万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク22万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.2%だった。